

報道資料

令和3年11月11日

1 件 名	山口情報芸術センター [YCAM] ワイカムシネマ 藤元明緒監督＋藤原まみ准教授（山口大学）トークイベント
2 日 時	トークイベント：11月23日（火・祝）14:05～15:00（参加無料） ※特集上映は11月28日（日）まで
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ C
4 内 容	<p>映画を通じて語り合う。日本のリアルな移民問題を写し出す藤元監督と 移民や難民について研究する山口大学の藤原准教授によるトークイベントを開催</p> <p>ワイカムシネマの特集上映「藤元明緒監督が写した日本の移民問題」として、映画『海辺の彼女たち』『僕の帰る場所』の上映に関連して、本作監督の藤元明緒氏と山口大学国際総合科学部 准教授の藤原まみ氏を招き、トークイベントを開催します。トーク後半には会場のお客さまとの質疑応答を行います。</p> <p>上映作品のひとつ『僕の帰る場所』</p> <p>東京の小さなアパートに暮らすケインと幼い二人の息子たち。夫が入国管理局に捕まってしまったため、彼女は一人で家庭を支えている。不安を抱える毎日に、ケインは生まれ育ったミャンマーに帰りたいたいと思い始める。第30回東京国際映画祭「アジアの未来」部門で日本人初のグランプリと監督賞を受賞。</p> <p>2017年／日本・ミャンマー／98分／配給：E.x.N</p> <p>※上映作品や開催スケジュール、料金などの詳細は、YCAM のウェブサイトをご参照ください</p> <p>登壇者プロフィール</p> <p>■藤元明緒（ふじもと・あきお）</p> <p>映画監督。大阪府出身。ビジュアルアーツ専門学校大阪で映像制作を学ぶ。日本に住むあるミャンマー人家族の物語を描いた長編初監督作『僕の帰る場所』（18/日本=ミャンマー）が、第30回東京国際映画祭「アジアの未来」部門2冠など受賞を重ね、33の国際映画祭で上映される。長編二本目となる『海辺の彼女たち』（20/日本=ベトナム）が、国際的な登竜門として知られる第68回サンセバスチャン国際映画祭の新人監督部門に選出された。現在、アジアを中心に劇映画やドキュメンタリーなどの制作活動を行っている。</p> <p>■藤原まみ（ふじわら・まみ）</p> <p>山口大学国際総合科学部・准教授／「人と移動研究推進体」研究代表。山口大学国際総合科学部で比較文学・比較文化、日本語文学、英語など教える。工学部、獣医学部などの先生らと共に、山口大学の研究プロジェクト「人と移動研究推進体」の研究代表として、移動・越境・跨境に関する文学・文化（例 移民、難民、引揚など）について研究する。</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課（担当：蛭間） TEL: 083-901-2222 / FAX: 083-901-2216 press@ycam.jp